

## バイオマス利活用技術情報データベース調査票（バイオディーゼルの燃料製造施設用）

（社）地域環境資源センターでは、バイオマス利活用施設整備の促進を図るためには、これから施設を建設しようとする地方公共団体等に対して、施設の計画、設計、工事発注等の関連業務を効率的に進める上で参考となる技術的な情報を提供することが重要であるとの観点から、既設の施設に関する情報を収集・登録し、広く提供するための「バイオマス利活用技術情報データベース」の整備を進めています。

本調査票は、当該データベースに登録するための市町村等からのデータ提供用のものであり、この調査票によって得られたデータはウェブ上で一般に公開する予定です。

関係の皆様にはデータベース構築の趣旨をご理解の上、何とぞご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

### 本調査に関する問合せ先、調査票提出先

（社）地域環境資源センター バイオマス技術部  
バイオマス利活用技術情報データベース担当 あて  
〒105-0004 東京都港区新橋5丁目3番4号 農業土木会館6階  
電話：03-3432-6283 FAX：03-3432-0743  
<http://www.jarus.or.jp/>  
mail：datainfo@jarus.or.jp

### i 調査票記入者（連絡用）

次の表の情報は、次ページ以降の調査票にご記入いただいた内容に関する問合せ等の連絡先としてのみ利用するものです。これらをデータベースに登録したり公開したりするものではありません。

調査票記入年月日 平成 年 月 日

氏名	
所属	
住所	〒
電話番号	
FAX 番号	
e-mail アドレス	

### ii フロー図・物質収支図・カタログ等

調査票と、併せてパンフレット（対象施設のフロー図や物質収支図を含むもの、地域の活動に関するもの等）や設備のカタログ等をご提供くださるようお願いいたします（PDF形式などにより電子化されたものが望ましいですが、ない場合は印刷物でも結構です）。

なお、ご提供いただいたパンフレット等の全部または一部は本データベースの検索結果の一部として閲覧、ダウンロードできるようにする予定です。あらかじめご了承ください（ご提供いただくパンフレット等に公開できない部分が含まれる場合は、その部分に印をつけるなどにより明示してください）。

## 1. 施設の概要

1.1 施設の名称					
1.2 施設の名称（フリガナ）					
1.3 所在地（住所）	都道	郡	市区		
	府県	市	町村		
	市区町村の地方公共団体コード（5桁） 不明な場合は空欄で結構です。				
1.4 供用開始年月日	西暦	年	月	日	
1.5 施設全体の敷地面積	m <sup>2</sup> （整数）				

### 1.6 管理主体

(1) 管理主体名	
(2) ホームページ URL	http://

※施設の概要などを紹介しているホームページを公開している場合の URL としてください。なお、ここに記入していただくウェブページは本データベースにおける検索結果からリンクする予定ですので、それにご了承いただける場合のみご記入ください。

### 1.7 維持管理概要（管理費、管理人員とも整数）

	計 画	実 績
(1) 維持管理費	千円/年	千円/年
(2)・維持管理人員(常勤)	人	人
・非常勤人員	人	人

※公表可能な場合は、実績値もご記入ください。

### 1.8 事業概要

(1) 事業名	
---------	--

※事業主体が用いている当該施設の整備に係る固有の事業名としてください。通称名でも結構です。

(2) 事業主体名		
(3) 総事業費	百万円（百万円未満四捨五入）	
(4) 助成制度利用の有無	1. 有 2. 無 どちらかを○で囲んでください。	
(5) 利用した助成制度名と助成主体名 ※複数あれば列挙してください。	助成制度名	助成主体名

### 1.9 その他団体等

団体等名称	
-------	--

※施設の設計や維持管理に当たって、特に技術的な協力を得ている研究機関、大学、民間団体等があれば、その名称を記入してください。

## 2. 設備の製作・据付会社

本施設における設備の製作または据付を含む工事等（事業主体が自ら発注した設備の購入契約を含みます）及びその受注会社（設備メーカーや据付工事の施工会社）について記入してください。

設備の製作や据付を含まない土木・建築工事（例えば敷地造成、外構整備、上屋建築などを個別に発注したもの）は調査対象外ですので、ご記入いただく必要はありません。

同一の受注会社が複数の工事等を行った場合は、それらをまとめて1件とし、総工費（契約金額）は合算してください。

受注会社の異なる複数の工事等がある場合は、お手数ですがこのページをコピーのうえ、受注会社ごとにご記入ください。

<b>2.1 工事等の件名</b>	
-------------------	--

※複数年度にわたる場合などで複数の異なる件名がある場合は、請負金額が最も大きな工事等の件名とし、その他の工事等の件数を「他〇件」と追記してください。例：「〇〇建設工事他2件」

<b>2.2 工事等の内容</b>	1 設備の製作・購入を含む 当該工事等で製作または購入した設備（複数選択可）
	1. 前処理設備    2. 反応設備    3. 精製設備 4. その他（                      ）
	2 設備の製作・購入を含まない ※設備の据付のみを行う工事が該当します。

工事等の内容が設備の製作（または購入）を含むか含まないかを選択のうえ、設備の製作・購入を含む場合は該当する設備の番号に○をつけてください（複数選択可）。

設備の区分については本調査票7ページの「4. 設備の概要」を参照してください。

<b>2.3 総工費（契約金額）</b>	百万円（百万円未満四捨五入）
----------------------	----------------

※複数年度にわたる場合などで複数の工事がある場合はそれらの工事費の合計としてください。

<b>2.4 全体工期（契約等の期間）</b>	着工：西暦 年 月 ～ 完了：西暦 年 月
-------------------------	-----------------------

※複数年度にわたる場合は最初の年の着工年月から最後の年の完了年月としてください。

### 2.5 受注会社名

<b>会社名</b>	フリガナ

会社名の記入について：

1. 「株式会社」等の会社種別も省略せずに必ず記入してください。ただし、「(株)」等と略記しても構いません。また、会社種別にはフリガナをふる必要はありません。

### 3. 変換技術の概要（バイオディーゼル燃料製造）

以下、選択式の項目については該当するものの番号を○で囲んでください。「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容を記入してください。

#### 3.1 原料バイオマス

(1) 処理方法 ※単一選択	1. バッチ処理    2. 連続処理	
(2) 年間稼働日数 又はバッチ数 ※どちらか一方を記入してください。	年間稼働日数	日/年（整数）
	年間稼働バッチ数	回/年（整数）
(3) 年間処理量	L/年（整数）	
(4) 1バッチ当たり処理量 ※連続処理の場合は1時間当たり処理量	L/回（連続処理の場合はL/時） （小数点以下1位まで）	
(5) 種類及び比率	次の表の種類ごとに有無を○で囲った上で、有のものについて全処理量に対する比率（％）を、小数点以下を四捨五入した整数で記入してください。	

#### 原料バイオマスの種類及び比率

種類	有無	全処理量に対する 体積比率 （％）
1 家庭廃食用油	有・無	
2 事業系廃食用油(給食)	有・無	
3 事業系廃食用油(給食以外)	有・無	
4 資源作物(菜の花等)	有・無	
5 その他（                    ）	有・無	

※搬入量は原則として計画値を基本としますが、施設稼働後に計画値が変更されている場合は、変更後の計画値を優先願います。

#### 3.2 原料バイオマスの収集方法（項目追加）

原料バイオマスの収集方法 ※複数選択可	1. バイオディーゼル燃料製造施設への直接持ち込み 2. ごみの分別回収の一環として、ごみステーション等から収集 3. 役場や集会所等の拠点にボックス等を設置して収集 4. 各家庭より個別収集 5. 各事業所(スーパー、飲食店等)から個別に収集 6. 公共施設(学校等)から個別に収集 ・ その他（                    ）
------------------------	--

### 3.3 投入副資材

次の表の種類ごとに有無を○で囲った上で、1 バッチ当たり投入量、バイオディーゼル燃料の製造量 1L 当たり投入量と純度 (%) を記入してください (それぞれ小数点以下 1 位まで)。

なお、投入量については、1 バッチ当たり投入量、製造量 1L 当たり投入量のいずれかの記入で構いません。

※連続処理の場合は「1 バッチ当たり投入量」の欄に 1 時間当たり投入量 (L/時) を記入してください。

	種類	有無	1 バッチ 当たり 投入量	製造量 1L 当たり 投入量	純度(%)
1	メタノール	有・無	L/回	L	
2	触媒				
2-1	水酸化カリウム(KOH)	有・無	g/回	g	
2-2	水酸化ナトリウム (NaOH)	有・無	g/回	g	
3	その他 ( )	有・無	単位( )/回	単位( )	

### 3.4 製造物(バイオディーゼル燃料)

(1) 年間製造量	L/年 (整数)
(2) 1 バッチ当たり製造量 ※連続処理の場合は 1 時間当 たり製造量	L/回 (連続処理の場合は L/時) (整数)
(3) 製造コスト ※公表可能な場合、ご記入願 います。	円/L
あわせて、製造コスト内の減 価償却費の有無を選択してく ださい。	1. 減価償却費含む 2. 減価償却費含まず
(4) 使用量及び用途	次ページの表の種類ごとに有無を○で囲った上で、バイオディーゼル 燃料の年間使用量または年間出荷量及び用途を記入又は選択してく ださい。また、用途で「自動車」、「農業用機械」を選択したときは、 具体的な種類 (自動車の場合は乗用車、ライトバン、バス、トラック など、農業用機械の場合はトラクター、コンバインなど) も記入して ください。

使用量及び用途

種類	有無	混合割合 (整数)	年間使用量または年間出荷量 (整数)	用途 ※複数選択可
B100	有・無	X	L/年	1. 販売 2. 暖房用又は産業用ボイラー 3. 自動車 種類 ( ) 4. 農業用機械 種類 ( ) 5. 発電機 6. その他 ( )
混合	有・無	5%重量以下	L/年	1. 販売 2. 暖房用又は産業用ボイラー 3. 自動車 種類 ( ) 4. 農業用機械 種類 ( ) 5. 発電機 6. その他 ( )
混合	有・無	5%重量を越えるもの	L/年	1. 販売 2. 暖房用又は産業用ボイラー 3. 自動車 種類 ( ) 4. 農業用機械 種類 ( ) 5. 発電機 6. その他 ( )

3.5 副産物

次の表の種類ごとに年間生成量を記入してください（生成量は小数点以下を四捨五入した整数）。

また、種類ごとの副産物の活用有無を○で囲い、活用する場合は活用先を選択又は記入してください。

	種類	年間生成量 (整数)	副産物の活用	
			活用の有無	活用先
1	副生グリセリン	L/年	有・無	※複数選択可 1. 燃料    2. せっけん    3. メタン発酵 4. たい肥化の発酵促進剤 5. その他 ( )
2	その他 ( )	単位( )/年	有・無	※活用先記入

#### 4. 設備の概要 (バイオディーゼル燃料製造)

##### 4.1 製造方法

製造方法を選択（「その他」の場合は記入）してください。（単一選択）

(1) 製造方法	1. アルカリ触媒（1段反応） 2. アルカリ触媒（2段反応） 3. その他（ ）
----------	--

##### 4.2 前処理

前処理工程(不純物の除去法)を選択（「その他」の場合は記入）してください。（複数選択可）

(1) 不純物の除去法	1. 静置 2. フィルター等による除去 3. 減圧加熱乾燥 4. その他（ ）
-------------	---

##### 4.3 反応

反応工程について、反応時間、反応温度を記入してください。

(1) 反応時間	時間（小数点以下1位まで）
(2) 反応温度	℃（整数）

##### 4.4 精製

該当する精製工程を選択（「その他」の場合は記入）するとともに、廃液等の処理方法を記入してください。（複数選択可）

(1) 精製工程	1. 湿式法 2. 乾式法 3. その他（ ）	
(2-1) 原料油脂単位体積あたりの洗浄水量	※(1)の精製工程において、1.湿式法の場合に記入願います。 L	
(2-2) 薬剤名称と原料油脂単位体積あたりの薬剤投入濃度	※(1)の精製工程において、2.乾式法の場合に公開可能な場合、記入願います。	
	薬剤名称	薬剤投入濃度
		%（整数）
		%（整数）
		%（整数）

※「湿式法」とは、お湯や各種水溶液等を用い、抽出や中和反応等で不純物を除去する方法、「乾式法」とは、薬剤処理、遠心分離、吸着等で不純物を除去する方法をいいます。

##### 4.5 添加剤

バイオディーゼル燃料の添加剤の有無、商品名、添加濃度を記入してください。

また、流動点降下剤を添付されている場合は、添付期間を記してください。

	種類	有無	商品名	バイオディーゼル燃料 単位体積あたりの濃度
1	酸化防止剤	有・無		単位 ( )
2	流動点降下剤 ( )月～( )月	有・無		単位 ( )
2	その他	有・無		単位 ( )

